

## 令和 7 年度第 2 回北信越学生卓球連盟定例理事会 議 題

### ●報告事項

- 1) 役員紹介
- 2) 令和 7 年度学連事業報告（中間）…………… 資料①
- 3) 令和 7 年度学連会計報告（中間）…………… 資料②
- 4) 令和 7 年度理事会会計報告（中間）…………… 資料③
- 5) 日学連臨時理事会報告…………… 資料④
- 6) 令和 7 年度第 3 回日学連理事会報告…………… 資料⑤
- 7) その他

### ●審議事項

- 1) 令和 8 年度学連事業予定（案）…………… 資料⑥
- 2) 第 1 回理事会の継続審議事項
  - ①団体戦について…………… 資料⑦
  - ②学連運営状況向上について…………… 資料⑦
- 4) 春合宿について…………… 資料⑦
- 5) 令和 9 年度選抜について…………… 資料⑦
- 5) 理事会の情報共有について…………… 資料⑦
- 6) 北信越地区大会における主管校負担金について…………… 資料⑧
- 7) PDF 版パンフレットの導入について…………… 資料⑨
- 8) その他

# 令和 7 年度 北信越学生卓球連盟事業報告（中間）

## 目 次

1. 第 7 2 回春季北信越学生卓球選手権大会
2. 第 9 4 回全日本大学総合卓球選手権大会・団体の部
3. 第 7 1 回夏季北信越学生卓球選手権大会
4. 第 9 1 回全日本大学総合卓球選手権大会・個人の部

北信越学生卓球連盟

# 資料①

## 第72回春季北信越学生卓球選手権大会 団体戦・個人戦上位記録

日程／令和7年5月9日(金)～11日(日)

会場／新潟市西総合スポーツセンター

[団体]

### ●男子1部リーグ

	1	2	3	4	勝点	順位
1 新潟		○ 3-2	○ 3-1	○ 3-1	6	1
2 北陸	× 2-3		○ 3-0	○ 3-1	5	2
3 新潟医療福祉	× 1-3	× 0-3		× 1-3	3	4
4 新潟産業	× 1-3	× 1-3	○ 3-1		4	3

### ●男子2部リーグ

Aリーグ

	1	2	3	勝点	順位
1 富山		○ 3-2	○ 3-0	4	1
2 金沢学院	× 2-3		○ 3-1	3	2
3 新潟工科	× 0-3	× 1-3		2	3

Bリーグ

	1	2	3	勝点	順位
1 信州		○ 3-1	× 1-3	3	2
2 松本	× 1-3		○ 3-1	3	3
3 金沢	○ 3-1	× 1-3		3	1

Cリーグ

	1	2	3	勝点	順位
1 新潟経営		× 2-3	○ 3-2	3	2
2 金沢星稜	○ 3-2		○ 3-2	4	1
3 金沢工業	× 2-3	× 2-3		2	3

・2部順位決定戦

2部A1位 富山大学			
2部B1位 金沢大学		3	2
2部C1位 金沢星稜大学		2	
		3	2
			富山大学

・インカレ決定戦

1部3位 新潟産業大学			
2部1位 富山大学		3	0
			新潟産業大学

●女子一部リーグ

	1	2	3	4	勝点	順位
1 新潟		× 2-3	○ 3-0	○ 3-0	5	2
2 金城	○ 3-2		○ 3-0	○ 3-0	6	1
3 新潟医療福祉	× 0-3	× 0-3		○ 3-0	4	3
4 金沢	× 0-3	× 0-3	× 0-3		3	4

●女子2部リーグ

	1	2	3	勝点	順位
1 富山		× 0-3	× 0-3	2	3
2 新潟経営	○ 3-0		× 1-3	3	2
3 新潟産業	○ 3-0	○ 3-1		4	1

・一部二部入れ替え戦

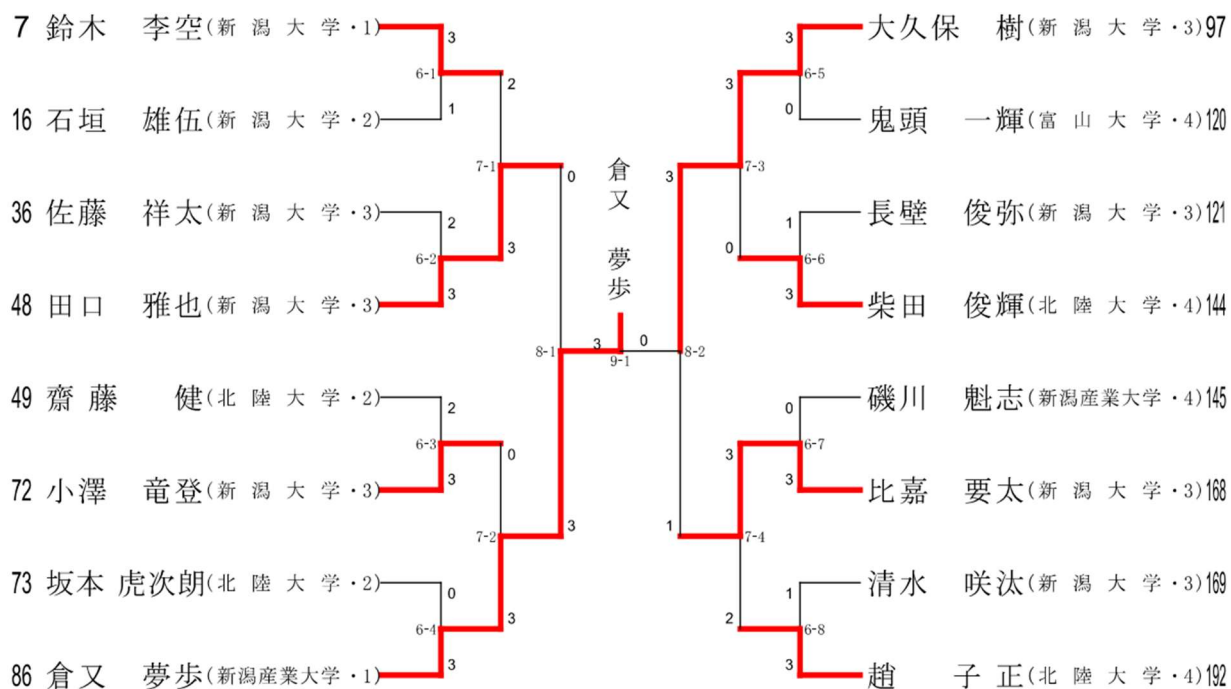
1部3位 新潟医療福祉大学	<div>3</div> <div>1</div>	新潟医療福祉大学
2部2位 新潟経営大学		

・インカレ決定戦

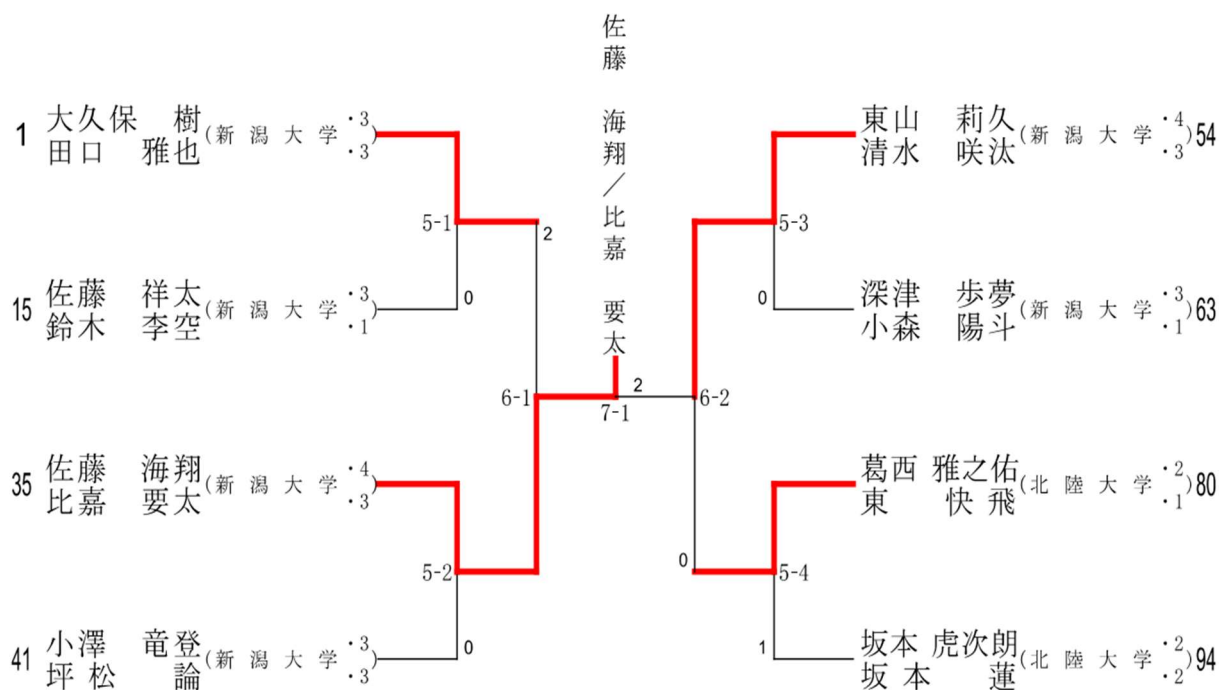
1部2位 新潟大学	<div>2</div> <div>3</div>	新潟産業大学
2部1位 新潟産業大学		

[個人]

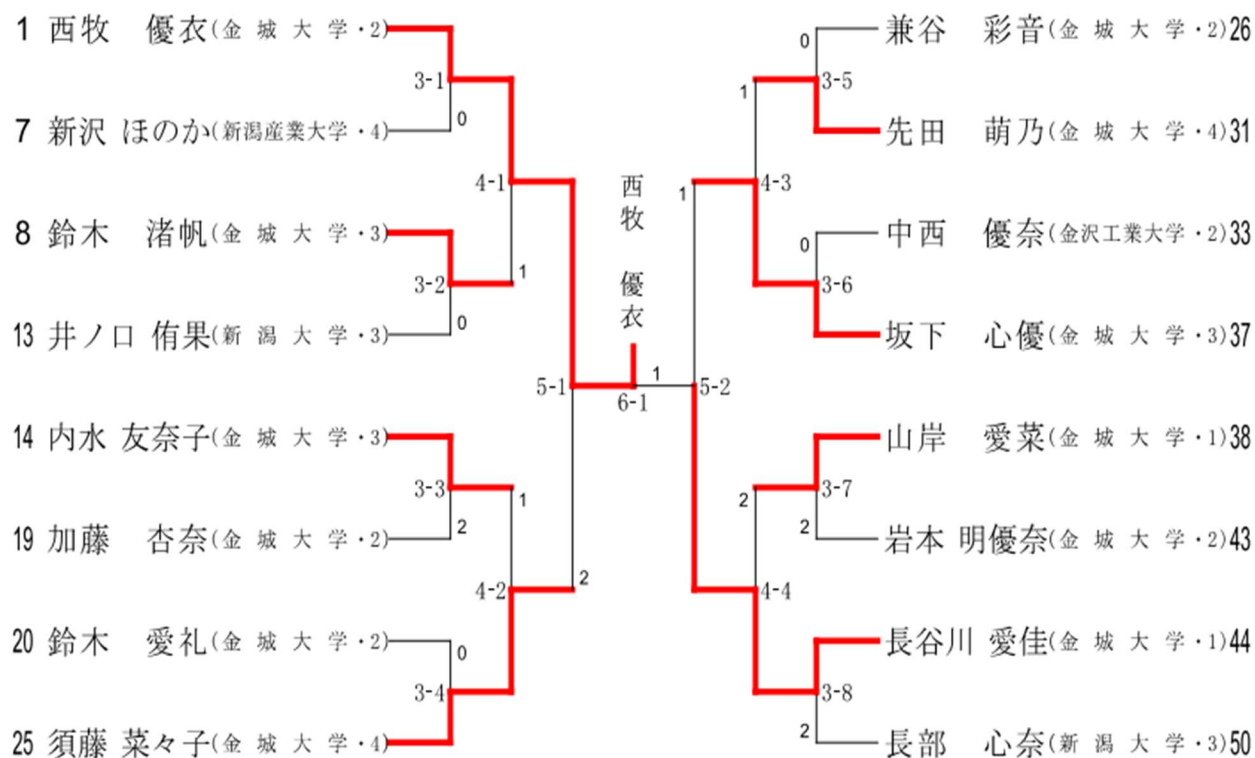
●男子シングルス



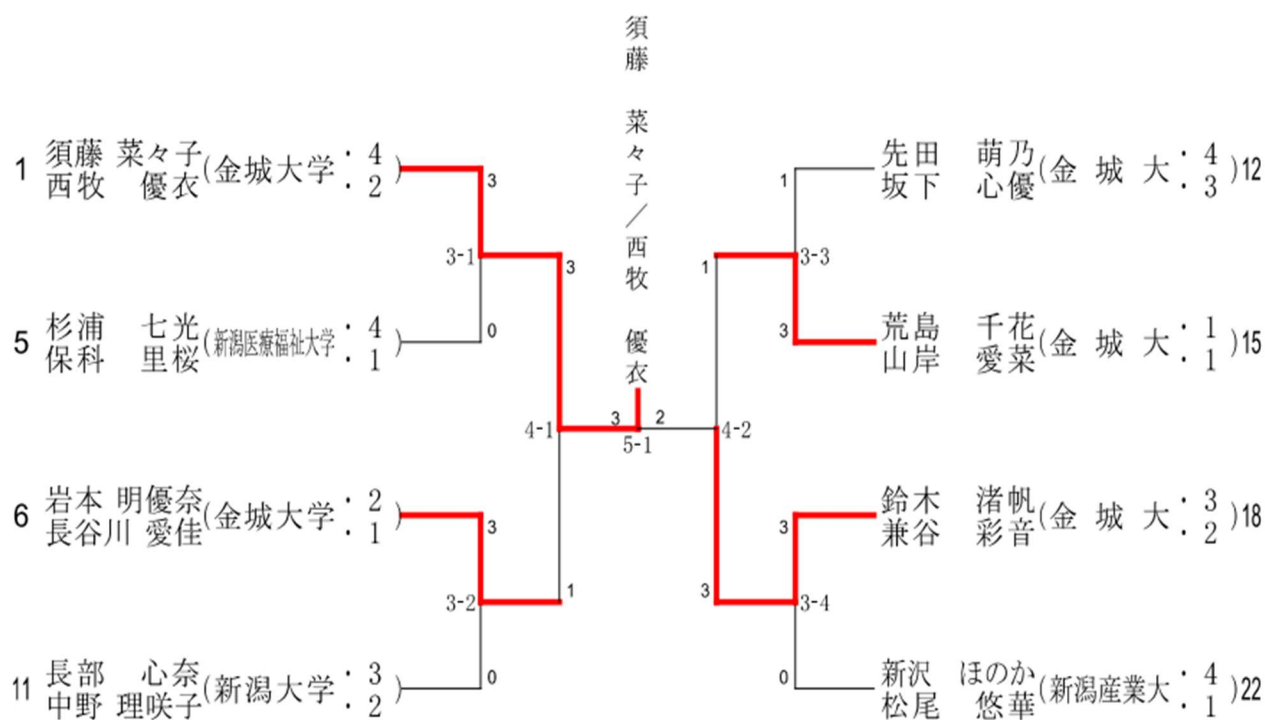
●男子ダブルス



●女子シングルス



●女子ダブルス



## 資料①

## 第94回全日本大学総合卓球選手権大会（団体の部）記録

日程／令和7年7月3日（木）～6日（日）

会場／四日市市総合体育館

## ●男子第1ステージ

Hブロック		22	23	24	勝点	順位
22	筑波大学		3-0	3-0	4	1
23	福岡大学	0-3		3-0	3	2
24	新潟産業大学	0-3	0-3		2	3

Lブロック		34	35	36	勝点	順位
34	明 治 大 学		3-0	3-0	4	1
35	新 潟 大 学	0-3		3-0	3	2
36	徳 島 大 学	0-3	0-3		2	3

Oブロック		43	44	45	勝点	順位
43	関西学院大学		3-0	3-0	4	1
44	北陸大学	0-3		3-2	3	2
45	神奈川大学	0-3	2-3		2	3

## ●男子第2ステージ

1 愛知工業大学 3  
2 新潟大学 0  
3 埼玉工業大学 3  
4 大正大学 0  
5 同志社大学 3  
6 東日本国際大学 0  
7 北陸大学 0  
8 筑波大学 3  
9 早稲田大学 3  
10 中京学院大学 0  
11 京都産業大学 1  
12 國學院大学 3  
13 法政大学 3  
14 中京大学 2  
15 龍谷大学 0  
16 専修大学 3

中央大学  
17 中央大学 3  
18 札幌国際大学 0  
19 鎮西学院大学 1  
20 立命館大学 3  
21 日本体育大学 3  
22 大阪経済法科大学 0  
23 東洋大学 1  
24 駒澤大学 3  
25 朝日大学 3  
26 東北福祉大学 0  
27 八戸工業大学 0  
28 関西学院大学 3  
29 明治大学 3  
30 福岡大学 0  
31 近畿大学 0  
32 日本大学 3

●女子第1ステージ

Oブロック		43	44	45	勝点	順位
43	中京大学		3-2	3-1	4	1
44	大正大学	2-3		3-2	3	2
45	新潟産業大学	1-3	2-3		2	3

Pブロック		46	47	48	勝点	順位
46	金城大学		3-1	3-0	4	1
47	愛知大学	1-3		0-3	2	3
48	東京女子体育大学	0-3	3-0		3	2

●女子第2ステージ

1	筑波大学	3	0	3	1	順天堂大学	17
2	龍谷大学	3	1	3	2	熊本学園大学	18
3	中京学院大学	0	3	3	1	東京経済大学	19
4	神戸松蔭大学	3	0	3	2	金城大学	20
5	日本大学	3	1	3	3	早稲田大学	21
6	佛教大学	3	1	3	1	千里金蘭大学	22
7	同志社大学	0	3	3	0	東北福祉大学	23
8	愛知工業大学	3	0	3	2	立命館大学	24
9	國學院大学	3	1	3	3	日本体育大学	25
10	芦屋大学	3	1	3	0	大正大学	26
11	東京女子体育大学	2	3	3	1	福岡大学	27
12	中京大学	3	2	3	0	朝日大学	28
13	青山学院大学	3	0	3	3	東洋大学	29
14	高知工科大学	3	0	3	3	近畿大学	30
15	北九州市立大学	0	3	3	2	関西学院大学	31
16	中央大学	3	0	3	3	専修大学	32



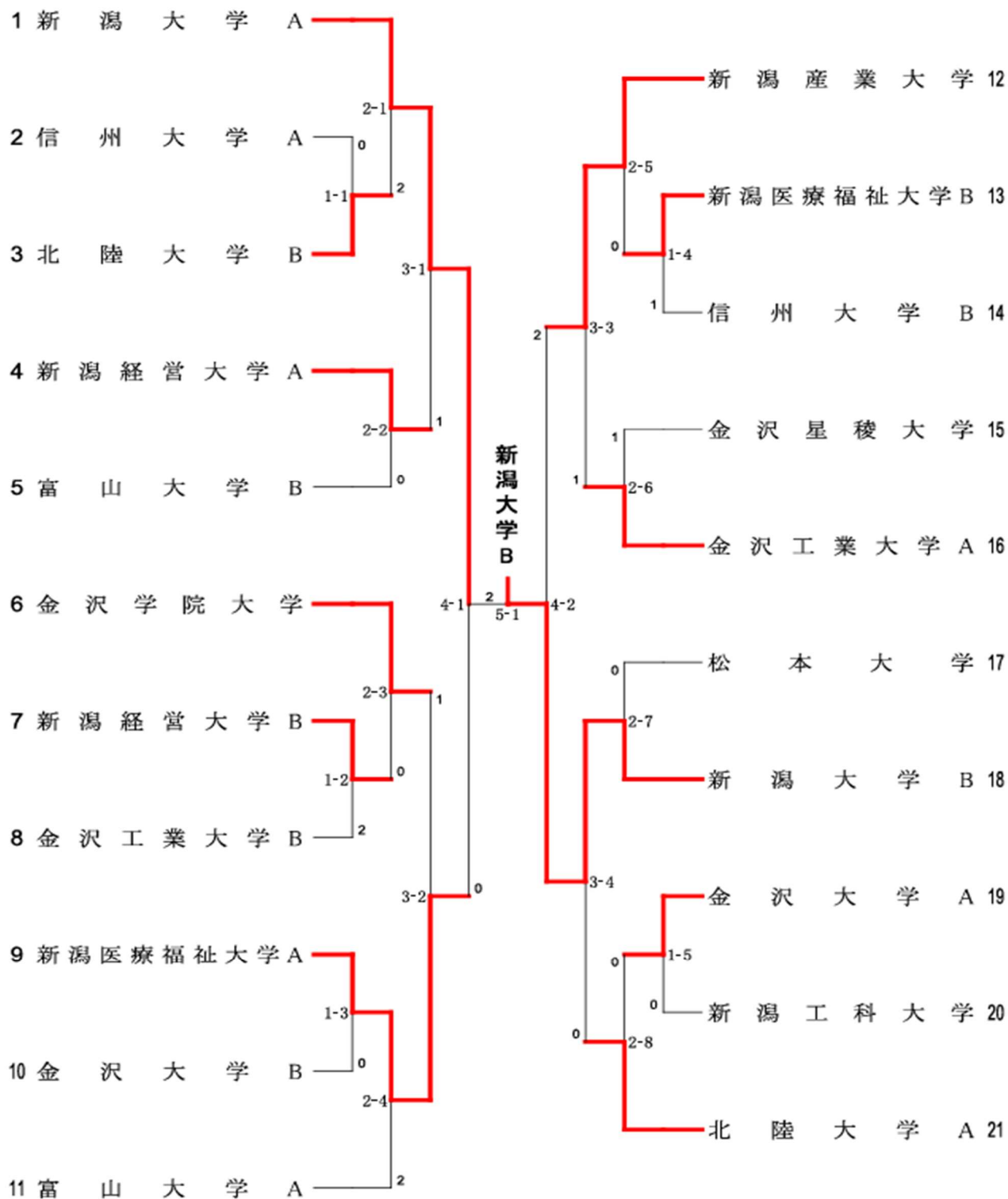
# 第71回夏季北信越学生卓球選手権大会 団体戦・個人戦上位記録

日程／令和7年8月28日(木)～8月30日(土)

会場／ANCアリーナ（安曇野市総合体育館）

[団体]

●男子団体



●女子団体予選リーグ

●A リーグ

Aリーグ	1	2	3	勝点	順位
金城		○ 3-0	○ 3-0	4	1
新潟産業	× 0-3		× 2-3	2	3
金沢星稜	× 0-3	○ 3-2		3	2

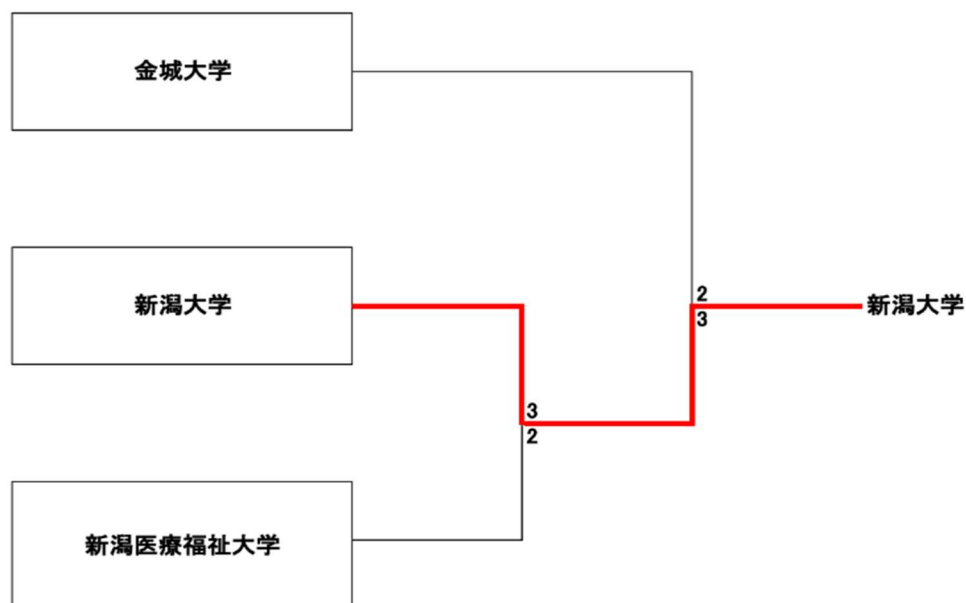
●B リーグ

Bリーグ	1	2	3	勝点	順位
新潟		○ 3-1	○ (3-2)	4	1
信州	× 1-3		○ (3-2)	3	2
特別参加 (金沢・金工)	× (2-3)	× (2-3)			

●C リーグ

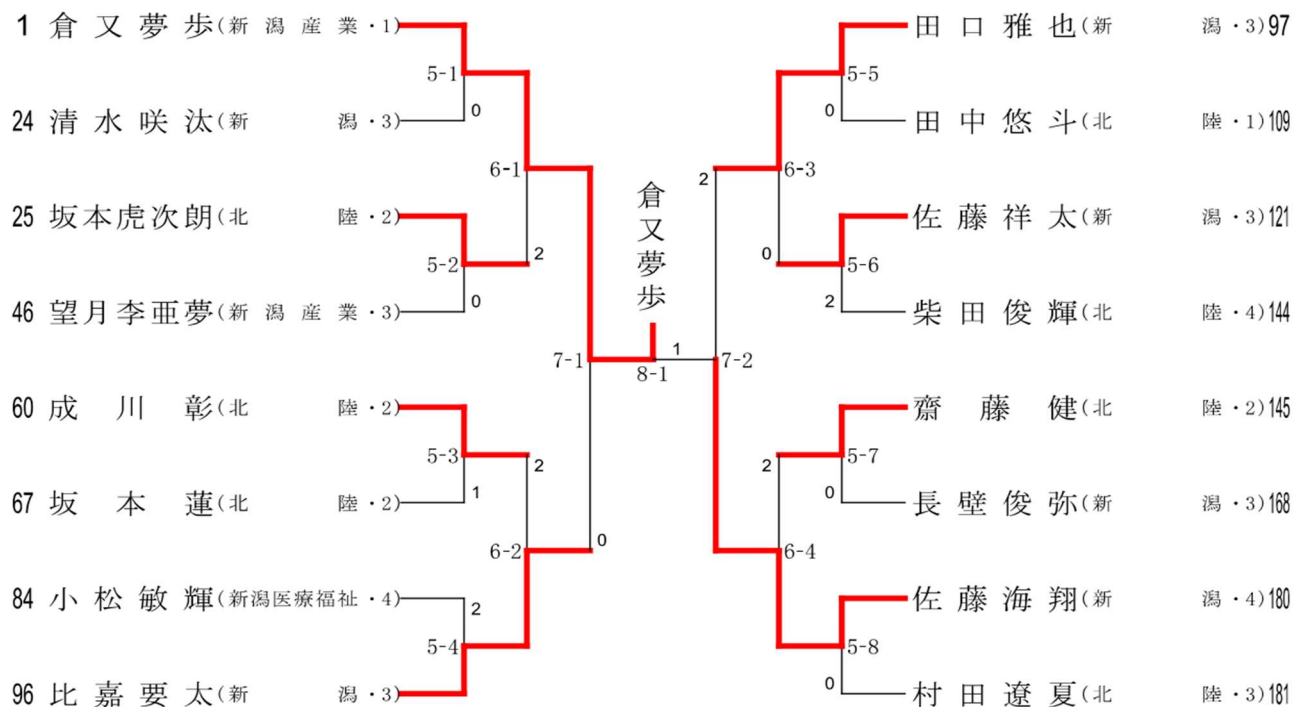
Aリーグ	1	2	3	勝点	順位
新潟医療福祉		○ 3-0	○ 3-1	4	1
富山	× 0-3		× 0-3	2	3
新潟経営	× 1-3	○ 3-0		3	2

●女子団体決勝トーナメント

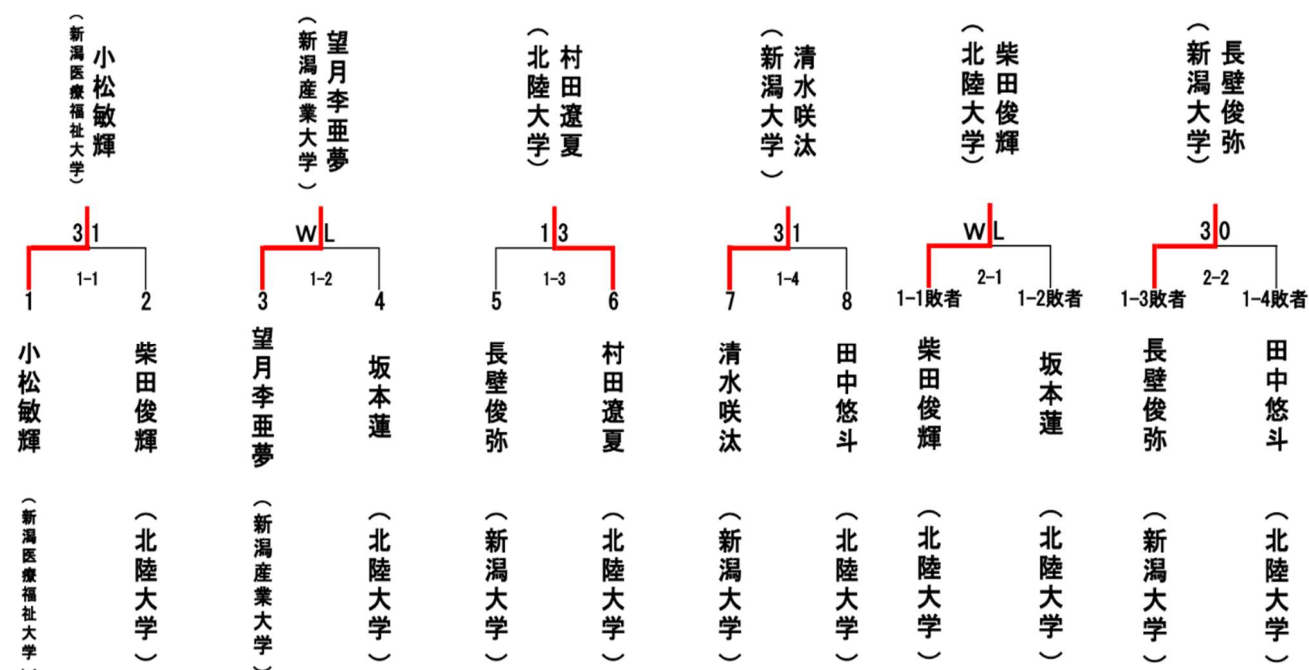


[個人]

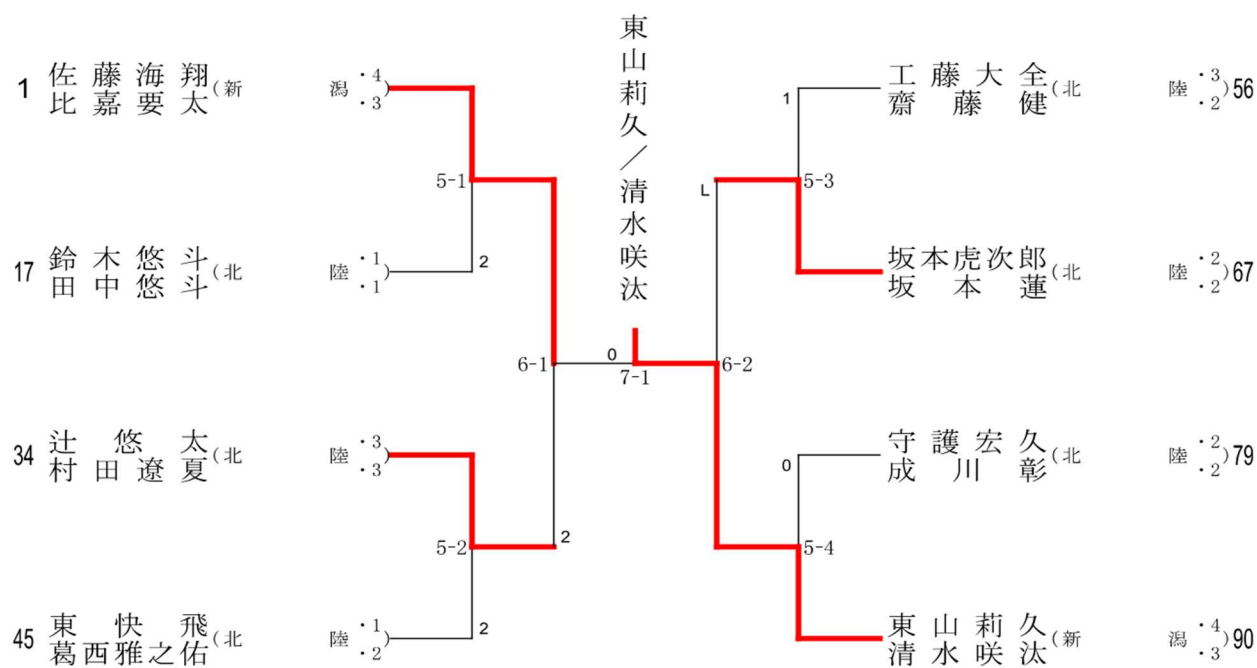
●男子シングルス



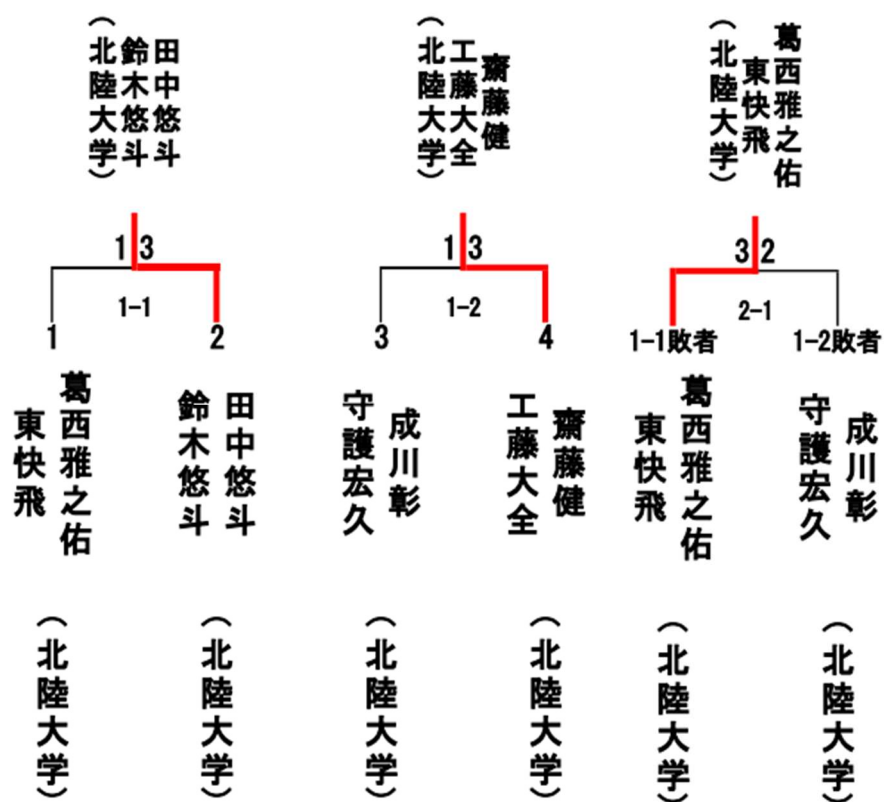
●男子シングルス代表決定戦トーナメント (ベスト8決定戦敗者のなかから6名選出)



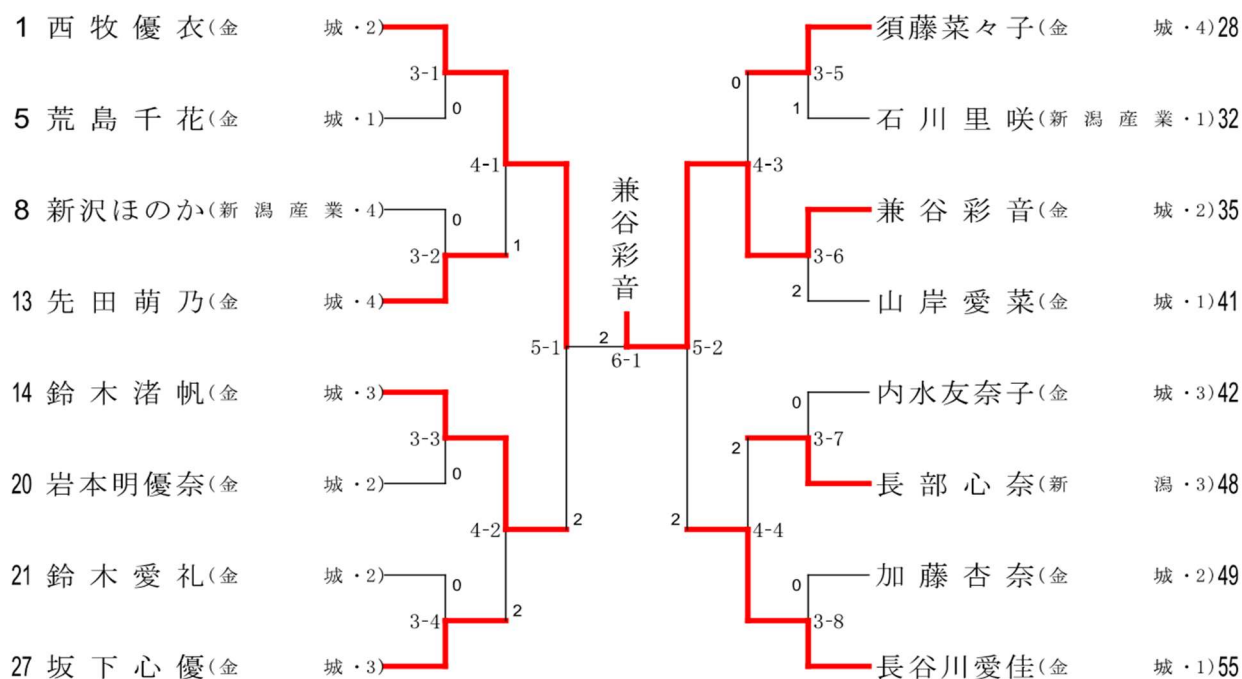
## ●男子ダブルス



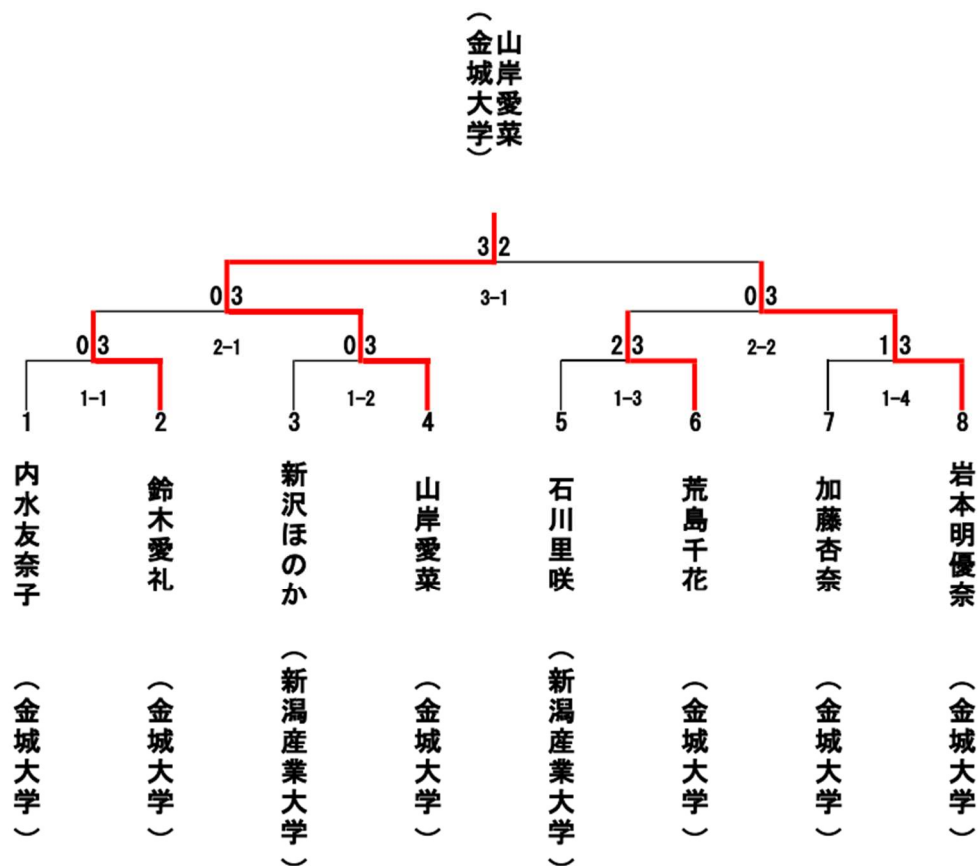
●男子ダブルス代表決定戦トーナメント（ベスト4決定戦敗者のなかから3組選出）



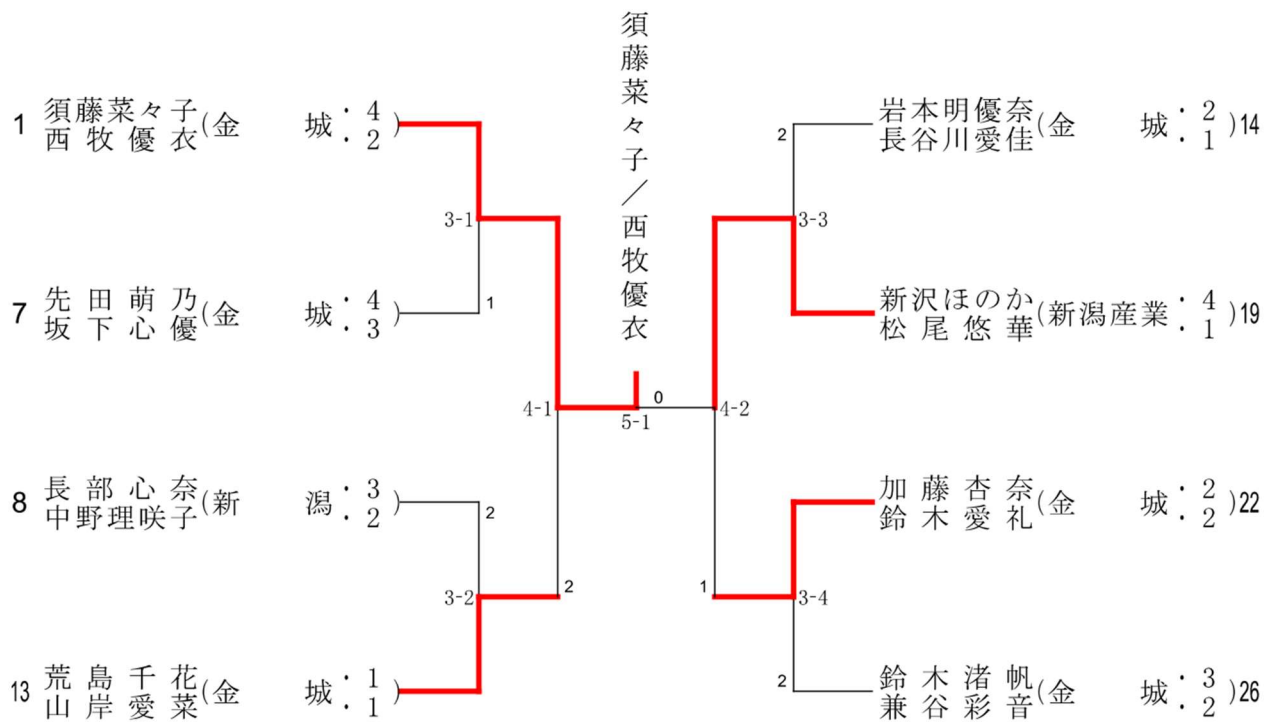
●女子シングルス



●女子シングルス代表決定戦トーナメント (ベスト8決定戦敗者のなかから一名)



## ●女子ダブルス



## 第91回全日本大学総合卓球選手権大会・個人の部

日程／令和6年10月21日(火)～10月24日(金)

会場／大浜だいしんアリーナ

### ●男子シングルス

#### 1回戦

小松敏輝（新潟医療福祉大学）3-1 竹内聖貴（岡山商科大学）

佐藤海翔（新潟大学）3-1 斎藤秀太（関西学院大学）

望月李亜夢（新潟産業大学）0-3 古閑慎也（専修大学）

齋藤健（北陸大学）3-0 中山輝大（北九州市立大学）

佐藤祥太（新潟大学）0-3 坂本壮太（専修大学）

柴田俊輝（北陸大学）2-3 棚橋祐成（朝日大学）

比嘉要太（新潟大学）3-1 光石康佑（高知工科大学）

田口雅也（新潟大学）0-3 烏田東（専修大学）

清水咲汰（新潟大学）1-3 下田蓮（専修大学）

倉又夢歩（新潟産業大学）0-3 池田康智（駒澤大学）

成川彰（北陸大学）0-3 萩原塔矢（朝日大学）

坂本虎次朗（北陸大学）2-3 林晃平（法政大学）

村田遼夏（北陸大学）2-3 分島圭麒（関西学院大学）

長壁俊弥（新潟大学）2-3 藤元駿（筑波大学）

#### 2回戦

小松敏輝（新潟医療福祉大学）2-3 黒木大誠（朝日大学）

佐藤海翔（新潟大学）0-3 古庄光佑（福岡大学）

齋藤健（北陸大学）1-3 梅村友樹（朝日大学）

比嘉要太（新潟大学）0-3 道廣晴貴（中央大学）

### ●男子ダブルス

#### 1回戦

葛西雅之介・東快飛（北陸大学）0-3 前原椿樹・加藤公輝（日本大学）

坂本虎次朗・坂本蓮（北陸大学）3-2 竹内聖貴・瀬良太一（岡山商科大学）

佐藤海翔・比嘉要太（新潟大学）2-3 片山桂・南颯（龍谷大学）

工藤大全・齋藤健（北陸大学）0-3 久保賢輔・薜大斗（専修大学）

東山莉久・清水咲汰（新潟大学）3-1 清田渉・坂元迅人（熊本学園大学）

辻悠太・村田遼夏（北陸大学）3-0 佐々木洸輔・豊田敦之（近畿大学工学部）

鈴木悠斗・田中悠斗（北陸大学）0-3 黒田昌秀・平山航大（法政大学）

#### 2回戦

坂本虎次朗・坂本蓮（北陸大学）2-3 前川祐輝・丹羽良（駒澤大学）

東山莉久・清水咲汰（新潟大学）0-3 勝田裕介・金光凌佑（法政大学）

辻悠太・村田遼夏（北陸大学）0-3 石井佑季・水谷悠真（明治大学）

## ●女子シングルス

### 1 回戦

鈴木渚帆（金城大学）3-1 菊池寧音（札幌大学）  
山岸愛菜（金城大学）3-2 尾関春奈（朝日大学）  
長谷川愛佳（金城大学）3-0 酒井美羽朱（鳥取大学）  
長部心奈（新潟大学）3-2 森田真綾（芦屋大学）  
坂下心優（金城大学）1-3 佐藤瑠衣（東洋大学）  
西牧優衣（金城大学）3-0 中口紗羽（福岡大学）

### 2 回戦

鈴木渚帆（金城大学）1-3 萩井菜津子（日本大学）  
須藤菜々子（金城大学）1-3 竹内和（同志社大学）  
山岸愛菜（金城大学）0-3 兼吉優花（中央大学）  
兼谷彩音（金城大学）0-3 眞木七夕佳（日本体育大学）  
長谷川愛佳（金城大学）1-3 遊佐美月（専修大学）  
長部心奈（新潟大学）0-3 牧野里奈（筑波大学）  
西牧優衣（金城大学）0-3 村松愛菜（専修大学）  
先田萌乃（金城大学）3-2 谷口果帆梨（千里金蘭大学）

### 3 回戦

先田萌乃（金城大学）0-3 吉井亜紀（同志社大学）

## ●女子ダブルス

### 1 回戦

新沢ほのか・松尾悠華（金城大学）0-3 佐藤有紗・桑原光（近畿大学）  
加藤杏奈・鈴木愛礼（金城大学）3-1 河田あみる・多田彩音（松山大学）

### 2 回戦

荒島千花・山岸愛菜（金城大学）3-2 浦部佳苗・野川春華（東洋大学）  
加藤杏奈・鈴木愛礼（金城大学）0-3 立川朋佳・村松愛菜（専修大学）  
須藤菜々子・西牧優衣（金城大学）2-3 山岸琴音・池間優良（朝日大学）

### 3 回戦

荒島千花・山岸愛菜（金城大学）0-3 川畑明日香・吉岡桜子（中央大学）



## 資料②

### 令和7年度 北信越学生卓球連盟 一般会計 中間決算

令和7年11月2日

(令和7年1月1日～令和7年10月21日)

#### 収入の部

科 目	令和6年中間決算	令和7年予算	令和7年中間決算	内訳
日学連関係費	0	520,000	0	日本学生卓球連盟登録費 計397人 ¥1,300/人 徴収中
大会参加費	1,002,000	1,840,000	1,088,500	春季大会¥517,500 団体20チーム シングルス242人 ダブルス117組 夏季大会¥571,000 団体30チーム シングルス247人 ダブルス116組 各大会：団体¥5,000/チーム シングルス¥1,000/人 ダブルス¥1,500/組
北信越学連登録費	0	0	0	計397人 ¥500/人 徴収中
選抜強化合宿参加費	210,000	280,000	132,000	春季合宿参加費¥132,000 参加者19人 夏季合宿（不開催）
日学連関係事業費	50,000	144,000	128,360	日学連主管費¥50,000 派遣コーチ宿泊費・交通費補助¥78,360
雑収入	5	10	1,492	預金利息
その他	0	0	0	
<b>収入合計</b>	<b>1,262,005</b>	<b>2,784,010</b>	<b>1,350,352</b>	
前年度繰越金	1,434,740	1,788,555	1,788,555	
総計	2,696,745	4,572,565	3,138,907	

#### 支出の部

科 目	令和6年中間決算	令和7年予算	令和7年中間決算	内訳
大会費用	292,940	456,950	310,755	春季大会 主幹校援助金¥60,000 トロフィー代¥23,100 夏季大会 主幹校援助金¥60,000 トロフィー代¥19,360 年間使用球代¥103,950 雑費¥44,345
冷暖房費	0	0	58,000	夏季大会 冷房費¥58,000
事業費	436,760	600,000	464,108	春季選抜強化合宿¥464,108
一般費用	43,861	45,000	36,325	賞状代¥8,120 通信費¥1,740 携帯電話料金¥21,185 手数料¥5,280
日学連関係費	118,250	632,500	118,250	北信越学連負担金¥20,000 役員賛助金¥60,000 事務所維持費¥38,250
日学連関係事業費	180,000	435,000	269,000	全日本大学総合卓球選手権大会(団体の部)選手参加費¥150,000 広告料¥20,000 全日本大学総合卓球選手権大会(個人の部)選手参加費¥79,000 広告料¥20,000
学連役員旅費	0	0	88,130	夏季大会 交通費¥24,530 宿泊費¥63,600
旅費交通費	120,954	345,000	131,759	常任幹事会¥106,299 シード会議交通費¥25,460
その他	0	0	0	
<b>支出合計</b>	<b>1,192,765</b>	<b>2,514,450</b>	<b>1,476,327</b>	
次期繰越金	1,503,980	2,058,115	1,662,580	
総計	2,696,745	4,572,565	3,138,907	

ゆうちょ銀行 金沢大学内郵便局 通帳 13180-00101311

以上の通り相違ありません。

令和7年10月27日

監査 多村 祐紀



## 令和7年度 北信越学生卓球連盟 一般会計（詳細版）

1月

収入		支出	
繰越金	1,788,555		
計①	1,788,555	計②	0

次回繰越金（①－②） 1,788,555

2月

収入		支出	
繰越金	1,788,555	学連携帯代（1、2月分）	5,286
計①	1,788,555	計②	5,286

次回繰越金（①－②） 1,783,269

3月

収入		支出	
繰越金	1,783,269	春季合宿 （内訳）	464,108
春季合宿 （内訳）		派遣コーチ謝礼 60,000	
合宿参加費	132,000	ボール代 31,350	
（内訳） 男子8名 女子11名		宿泊費 241,200	
【男子】		交通費 95,080	
新潟大学 3名		食費 36,478	
新潟医療福祉大学 2名		硬貨手数料	770
新潟産業大学 3名			
【女子】			
金沢大学 2人			
新潟大学 1人			
金城大学 4人			
新潟医療福祉大学 2人			
新潟経営大学 1人			
日学連主管費	50,000		
派遣コーチ宿泊費補助	28,580		
派遣コーチ交通費補助	49,780		
計①	2,043,629	計②	464,878

次回繰越金（①－②） 1,578,751

## 4 月

収入		支出	
繰越金	1,578,751	学連携帯代（3、4月分）	5,319
利子	663		
計①	1,579,414	計②	5,319

次回繰越金（①－②） 1,574,095

## 5 月

収入		支出	
繰越金	1,574,095	年間使用球代（ニッタク）	48,510
春季大会参加費 （内訳）	517,500	年間使用球代（タマス）	36,300
金沢大学	48,500	年間使用球代（VICTAS）	19,140
新潟大学	85,500	春季大会主幹校援助金	60,000
富山大学	60,000	春季大会賞状代	8,120
信州大学	29,500	春季大会トロフィー代	23,100
金沢学院大学	16,500	春季大会雑費 （内訳）	21,713
金沢工業大学	23,500	Wi-Fi	7,920
金城大学	29,500	コピー用紙	1,974
北陸大学	47,000	プリンターインク	6,118
金沢星稜大学	14,500	封筒	201
新潟医療福祉大学	59,000	ストップウォッチ	5,500
新潟工科大学	15,500	通信費	1,740
新潟産業大学	26,000	振込手数料	220
新潟青陵大学	4,500	硬貨手数料	1,540
新潟経営大学	45,000		
松本大学	13,000		
計①	2,091,595	計②	220,383

次回繰越金（①－②） 1,871,212

6 月

収入		支出	
繰越金	1,871,212	学連携帯代（5、6月分）	5,286
		日学連・北信越学連負担金	20,000
		日学連役員賛助金	60,000
		日学連事務所維持費	38,250
		振込手数料	660
計①	1,871,212	計②	124,196

次回繰越金（①－②） 1,747,016

7 月

収入		支出	
繰越金	1,747,016	三重インカレ参加費 （内訳） ¥30,000×5（チーム）	150,000
		三重インカレ広告料	20,000
		三重インカレ旅費 （内訳） 宿泊費          68,000 交通費          25,310 食費             12,989	106,299
		振込手数料	440
		硬貨手数料	110
計①	1,747,016	計②	276,849

次回繰越金（①－②） 1,470,167

## 8月

収入		支出	
繰越金	1,470,167	学連携帯代（7,8月分）	5,294
夏季大会参加費 （内訳）	571,000	夏季大会主幹校援助金	60,000
金沢大学	34,300	夏季大会トロフィー代	19,360
新潟大学	92,000	夏季大会雑費	22,632
富山大学	59,000	（内訳）	
信州大学	76,500	Wi-Fi	6,600
福井大学	3,500	コピー用紙	2,772
長岡技術科学大	3,500	プリンターイン	13,260
金沢学院大学	13,000	夏季大会冷房費	58,000
金沢工業大学	30,200	夏季大会 学連幹事交通費	24,530
金城大学	29,500	夏季大会 学連幹事宿泊費	63,600
北陸大学	49,500	振込手数料	440
金沢星稜大学	19,000	硬貨手数料	550
新潟医療福祉大	62,500		
新潟工科大学	13,000		
新潟産業大学	26,000		
新潟青陵大学	1,000		
新潟経営大学	47,500		
松本大学	11,000		
計①	2,041,167	計②	254,406

次回繰越金（①－②） 1,786,761

## 9月

収入		支出	
繰越金	1,786,761	大阪全日学シード会議交通費	25,460
計①	1,786,761	計②	25,460

次回繰越金（①－②） 1,761,301

10月

収入		支出	
繰越金	1,761,301	大阪全日学参加費 (内訳)	79,000
利子	829	男子シングルス ¥2,000×14 女子シングルス ¥2,000×9 男子ダブルス ¥3,000×7 女子ダブルス ¥3,000×4	
		大阪全日学広告費	20,000
		振込手数料	440
		硬貨手数料	110
計①	1,762,130	計②	99,550

次回繰越金 (①－②) 1,662,580

# 令和7年度 北信越学生卓球連盟 特別会計 中間決算

令和7年11月2日  
(令和7年1月1日～令和7年10月10日)

## 収入の部

科 目	令和7年予算	令和7年中間決算	内 訳
北信越学連登録費	240,000	0	計397人 ¥600/人徴収中
雑収入	20	3,549	預金利子¥3,549
<b>収入合計</b>	<b>240,020</b>	<b>3,549</b>	
前年度繰越金	2,914,733	2,914,733	
総計	3,154,753	2,918,282	

## 支出の部

科 目	令和7年予算	令和7年中間決算	内 訳
雑費	30,000	0	
予備費	0	0	
<b>支出合計</b>	<b>30,000</b>	<b>0</b>	
次期繰越金	3,124,753	2,918,282	
総計	3,154,753	2,918,282	

北國銀行 小立野支店 普通 195184

以上の通り相違ありません。

令和7年10月27日

監査 多村 祐紀



## 資料③

### 令和7年度 北信越学生卓球連盟理事会 一般会計 中間決算

令和7年11月2日  
(令和7年1月1日～令和7年10月21日)

#### 収入の部

科 目	令和7年予算	令和7年中間決算	内 訳
前 年 度 繰 越 金	1,806,088	1,806,088	
北 信 越 学 連 登 録 費	320,000	0	計397人 ¥800/人 徴収中
広 告 料	157,500	87,500	清水スポーツ¥17,500 サイトウススポーツ・タマス各¥35,000 ニッタク・VICTAS 徴収中
雑 収 入	600	1,917	預金利息
収 入 合 計	478,100	89,417	
合 計	2,284,188	1,895,505	

#### 支出の部

科 目	令和7年予算	令和7年中間決算	内 訳
会 議 費	90,000	38,150	春季大会理事会交通費¥38,150
日 学 連 理 事 会 旅 費	130,000	87,020	日学連第2回理事会旅費（三重）¥87,020
日 学 連 懇 親 会 費	20,000	0	
理 事 弁 当 代	95,000	50,591	春季大会¥25,488 夏季大会¥25,103
予 備 費	10,000	0	
支 出 合 計	345,000	175,761	
次 期 繰 越 金	1,939,188	1,719,744	
合 計	2,284,188	1,895,505	

みずほ銀行 金沢支店 普通 673541

北信越学生卓球連盟 理事会会計監査役 吉田拓人





# 令和7年度 北信越学生卓球連盟理事会 特別会計 中間決算

令和7年11月2日

(令和7年1月1日～令和7年10月21日)

## 収入の部

科 目	令和7年予算	令和7年中間決算	内訳
前 年 度 繰 越 金	3,403,484	3,403,484	
会 長 賛 助 金	50,000	50,000	
副 会 長 賛 助 金	10,000	10,000	
夏 大 会 冷 房 費	200,000	0	
北 信 越 学 連 登 録 費	240,000	0	計397人 ¥600/人 徴収中
雑 収 入	1,200	3,765	預金利息¥3,765
<b>収 入 合 計</b>	<b>501,200</b>	<b>63,765</b>	
合 計	3,904,684	3,467,249	

## 支出の部

科 目	令和7年予算	令和7年中間決算	内訳
夏 大 会 冷 房 費	200,000	0	
全 日 学 選 抜 強 化 合 宿 ( 春 ・ 夏 季 合 宿 )	120,000	0	
雑 費	0	0	
予 備 費	10,000	0	
<b>支 出 合 計</b>	<b>330,000</b>	<b>0</b>	
次 期 繰 越 金	3,574,684	3,467,249	
総 計	3,904,684	3,467,249	

みずほ銀行 金沢支店 普通 690497

北信越学生卓球連盟 理事会会計監査役

吉田拓人



## 日学連臨時理事会報告

令和7年10月1日

### 【開催理由】

- ・日学連大会での写真・動画撮影および SNS 利用に関する統一ルールを制定するため。

### 【内容】

- ・書面にて、日学連が制定した「撮影ガイドライン」の可否について投票が行われた。

- ・賛成多数、反対0票で可決された。

(撮影ガイドラインは別紙①参照のこと)

## 令和7年度 第3回日学連理事会報告

令和7年10月21日(火)15時30分より

### 第3回理事会

#### 【報告事項】

○令和7年度に行われた日学連事業の中間報告がなされた。

#### 【協議事項】

○令和8年度事業計画について(全国大会開催地については別紙②を参照のこと。)

○令和8年度事業の大会指定球について

インカレ:日本卓球株式会社

全日学:株式会社タマス

選 抜:株式会社 VICTAS

○令和9年度事業計画について

インカレ:関 東

全日学:関 西

選 抜:北日本

選抜について

東北地方において会場の確保が不可能な場合は、北信越学生連盟が主管となる。

→詳しくは審議事項(3)

○大会の棄権について

ある選手が全日学予選を通過したにもかかわらず全日学を棄権し、国際大会に出場した件について、選手と所属大学監督に厳重注意がなされることが決定された。

○全日本選手権ダブルスの日学連推薦規定の拡大について

全日学ダブルス第4位までが、翌年1月の全日本に推薦になっている件での提案

⇨現行 JTTA『無条件推薦対象大会・種目』全日学男女ダブルス各4位まで

→改定案「男女ダブルス各4組」

※本年12/13理事会にて事業部から提案～承認→2027-1月全日本(ベスト16)

(例)日学連ペア2組全日本ベスト16 → 2028-1月全日本ペア2組無条件推薦

2027(個人の部) → 4組(現在4位まで→改定後6位まで繰り下がる)

○冠スポンサーについて

日本学生卓球連盟 中村会長より、株式会社渡辺パイプが地方大会への冠スポンサー就任に関する提案があった。

現時点では詳細未定であり、具体的な協賛内容については今後検討予定。

※現段階では、正式な決定事項はなし。

【株式会社渡辺パイプ】

本 社:東京都千代田区大手町 1-3-2 経団連会館 12 階

資本金:100 億

代表者:渡辺圭祐

従業員数:6,178 名(グループ全体)

年 商:4,456 億

業務内容:管工機材の販売、電設資材の販売、住宅設備機器の販売、温室の設計・施工、販売。

以上

令和7年11月時点

令和8年度北信越学生卓球連盟事業予定(案)

北信越学生卓球連盟  
会 長 牛 山 幸 彦  
幹事長 宮 本 皓 志 郎

○令和8年度北信越学生卓球連盟春季選抜強化合宿

日程：未定  
会場：男子 未定  
女子 未定

○第73回春季北信越学生卓球選手権大会

兼第95回全日本大学総合卓球選手権大会(団体の部)北信越地区予選

主管：新潟大学卓球部  
日程：5月8日(金)～5月10日(日) [候補1]  
5月15日(金)～5月17日(日) [候補2]  
会場：新潟県・鳥屋野総合体育館 [候補1]  
亀田総合体育館 [候補2]

○第95回全日本大学総合卓球選手権大会(団体の部)

主管：関東学生卓球連盟  
日程：7月15日(水)～7月18日(土)  
会場：神奈川県・横浜武道館

○2026韓国・日本大学生卓球交流戦

日程：未定  
会場：韓国開催

○第72回夏季北信越学生卓球選手権大会

兼第92回全日本大学総合卓球選手権大会(個人の部)北信越地区予選

主管：信州大学卓球部

日程：8月下旬〔予定〕

会場：ANCアリーナ（安曇野市総合体育館）〔予定〕

○令和8年度年度北信越学生卓球連盟選抜強化合宿

日程：**実施可否要検討（例年は10月）※**

会場：

○第92回全日本大学総合卓球選手権大会(個人の部)

主管：九州学生卓球連盟

日程：10月29日（木）～11月1日（日）

会場：鹿児島県・あいハウジングアリーナ松元

○第74回秋季北信越学生卓球選手権大会

主管：富山大学卓球部

日程：11月6日（金）～11月8日（日）〔候補〕

11月13日（金）～11月15日（日）〔候補〕

会場：富山県・富山県総合体育センター〔予定〕

○第22回全日本学生選抜選手権大会

主管：北海道学生卓球連盟

日程：11月20日（金）～11月22日（日）

会場：北海道・北ガスアリーナ札幌46

○第12回オール西日本大学卓球選手権大会

主管：中国学生卓球連盟

日程：12月11日（金）～12月13日（日）〔予定〕

会場：広島県・エフピコアリーナふくやま〔予定〕

○第57回北信越学生卓球新人選手権大会

主管：金沢大学卓球部〔予定〕

日程：2月中旬〔予定〕

会場：いしかわ総合スポーツセンター〔予定〕

## 令和7年度第1回理事会の審議事項

### ①団体戦について

#### ●決定事項

- ・1部3位と2部2位について入れ替え戦を実施しない。
- ・来年度から幹事長杯を春季大会ではなく夏季大会に実施する。

#### ●継続審議事項

- ・男子団体戦を「2部ABC制」から「4部制」へ移行する件について

#### <2部ABC制度の利点>

- ・出場校数の増減に応じて、リーグ再編が容易である。
- ・棄権校発生時に、迅速に対応が可能である。

#### <2部ABC制度の課題>

- ・2部に所属する大学間の明確な順位関係が不明瞭であり、2部所属大学の順位決定が難しい。

(提案) 各リーグの勝率、試合の得失点差により順位付けできるのではないかな。

#### <4部制の利点>

- ・順位明確化により、各大学の目標設定が容易になる。

#### <4部制の課題>

- ・現行の2部ABCの各大学を、どのように2部・3部・4部に振り分けるか。

(提案) 過去3年分の大会の結果で各大学の順位をポイント化し、各リーグへ振り分けができるのではないかな。

- ・2部・3部に所属する大学数が、人数不足などの都合で減少した場合、リーグの成立が難しくなる可能性がある。また、特別参加校が増加することで、下部リーグの大学数が増加し、リーグ構成の不均衡が生じる懸念がある。

#### 【まとめ・提案】

2部ABC制と4部制にそれぞれ利点・課題があり、投票にて決議するのはどうか。

## ②学連運営状況向上について

### 【現役幹事の現状と課題】

全国大会の運営において、主管を担当した学年が既に卒業している場合が多い。  
そのため、業務の引継ぎや相談体制の構築が困難となっている。

### 【実施内容】

- ・全国大会を経験した歴代幹事長・会計による共有ドライブを作成し、過去の資料・運営ノウハウを蓄積・共有した。
- ・歴代幹事長・会計が現役学生幹事に対し、継続的に意見交換できる関係の構築を進めている。

### 【結論】

学生幹事間で協議を行った結果、情報共有体制の強化により運営の円滑化が可能と判断した。そのため、現時点ではOB理事の新設は不要とする。

## 春合宿について

### ●審議事項

令和8年度春合宿の開催時期および開催地について

男子：未定

女子：未定



## 令和9年度全日学選抜について

### ●審議事項

令和9年度に北信越地区で開催予定の全日学選抜の会場の選定について。

#### 【開催地候補】

- ・候補地：新潟県
- ・会場：新潟市東総合スポーツセンター

#### 【利点】

- ・令和6年度に同会場で同大会を開催しており、運営体制・資料等を再利用できるため、運営が円滑にできる。
- ・新潟駅から近い。
- ・ホテルが多く、安価である。

#### 【課題および対応策】

- ・学生幹事にとって移動負担が大きい。
- 前回は資料提出のためのみ新潟に赴く必要があった。だが、今後は行政との連絡を新潟県の学連加盟校の主務に協力いただくことで、学生幹事の負担を軽減する。

#### 【他開催地検討】

比較項目	新潟会場（新潟市東総合スポーツセンター）	石川会場（石川スポーツセンター・金沢市総合体育館）
過去の運営実績	令和6年度に全日本学生選抜卓球大会を開催。レイアウト、タイムテーブル等の資料が多く残っており、再利用が可能である。	全日学大会に関する資料のみで、過去大会の運営資料が少なく、ノウハウの蓄積が不十分である。
宿泊費	宿泊施設が多く、料金も比較的安価である。	金沢は観光地であり、宿泊費が高額になりやすい傾向がある。
交通アクセス	新潟駅からのアクセスが良く、主要交通機関も充実している。	駐車場は広いが、バスの本数が少なく、公共交通の利便性は新潟より劣る。
総合評価	運営効率、コスト、交通利便性のいずれの面でもバランスが良く、再開催に適している。	運営資料や交通面に課題があり、現時点では新潟会場に劣る。

以上より、運営資料の蓄積、交通の利便性、宿泊費の面を総合的に考慮し、新潟市東総合スポーツセンターでの開催が最も適切ではないか。

## 理事会情報の共有について

### ●審議事項

#### 理事会の情報の共有方法について

##### 【現状】

- ・理事と学生幹事のみ理事会資料および議事録を確認できる。
- ・一般学生は理事会の内容を把握する手段が理事からの伝達に限られている。
- ・一般学生からの提案・要望は年に一度あるかどうか。

##### 【課題】

- ・理事会での変更点や決定事項が一般学生に共有されず、内容を把握できない。
- ・学生に議題を募る際も、理事会の内容が不明なため、前例がなく、適切な提案が難しい。

##### 【他学連の理事会の情報共有について】

北海道学連・関東学連・日学連は各学連ホームページに記載。（別紙3）

- ・日学連

<http://www.jsttf-takkyu.com/topics/detail/id=393>

- ・北海道学連

<https://hokkaido-gakuren.sakura.ne.jp/>

- ・関東学連

<https://www.kanto-sttf.jp/topics/detail/id=569>

##### 【提案】

この課題を解決するため、理事会の情報共有に関して以下の体制を提案。

- ・共有資料：理事会資料・議事録。
- ・共有方法：北信越学連ホームページに掲載。

##### 【提案の目的と効果】

- ・北信越学連ホームページに掲載することで、学生・保護者に会議の内容を共有できる。
- ・北信越学連ホームページで過去の資料を保存・共有が可能となる。  
→ これにより、学生が過去の議題を参考にして、議題を提案できる。  
また、新任理事に、継続審議の内容を伝えることができ、円滑に会議が進行する。

## 北信越地区大会における主管校負担金について

### 1. 主管校の現状 ※別紙④資料 1 参照

- ・各大会の主管校は平均して約10万円の赤字が生じており、支出では特にパンフレット代の負担が大きい。
- ・主管校より、十分な広告収入確保が難しいとの声が上がっている。
- ・赤字分は部費から補填しており、主管校の学生にとって過度な負担である。

### 2. パンフレット印刷の現状

現在はm o s i c oを仲介してラクスルでパンフレット印刷を行っている。

- ・メリット：表紙デザインを依頼できる
- ・デメリット：印刷費が高い・入稿締切が早い

### 3. 提案内容

- ①パンフレット印刷を、直接印刷会社に依頼する。
- ②パンフレット代は学連一般口座から実費精算とする。
- ③ ②の財源確保のために、1. 北信越学連登録費を1人あたり300円引き上げる。もしくは2. 北信越学生卓球連盟登録費の各口座への振分を変更する。

#### ①について ※別紙④資料 2 参照

現行仕様のままラクスルに注文した場合、年間で約20万円程度の経費削減が見込まれる。

#### ②について ※別紙④資料 2 参照

- ・パンフレット代は、年間で約20万円の出費見込みである。
- ・今年度は10万円の黒字見込みのため、追加で約10万円の収入により実施可能である。

#### ③-1について

登録人数：約400人（例年）→年間増収見込み：約12万円

- ・デメリット：昨年度に続く値上げとなり、学生の負担増や信頼低下に繋がる恐れ。

#### ③-2について ※別紙④資料 3 参照

- ・メリット：北信越学連登録費を変更せず、学連一般口座について300円/人（年間約12万円）の増収が見込まれる。
- ・デメリット：他3口座について、100円/人（年間約4万円）の減収となってしまう。

## 4. 期待される効果

- ・ 主管校間および主管校・非主管校間の経済的負担の格差を是正できる。
- ・ データ入稿の締切を柔軟に設定できるため、パンフレットの内容確認の時間を十分に確保可能である。→パンフレットの品質向上につながる。

## 5. パンフレットの表紙について

本提案が承認された場合、mosicoを通じた表紙デザイン依頼が不可能である。

→学生が表紙デザインを作成し、令和8年度春季大会以降より  
共通デザインを採用したい。

## PDF版パンフレットの導入について

### 1. 背景

これまでは紙パンフレットを全参加者に配布してきたが、以下の課題が見られる。

- ・パンフレット発行代が主管校の財政を圧迫している。  
→主管校では、平均して約10万円の赤字が生じている。
- ・広告協賛を集めるのが難しいとの声が上がっている。
- ・スマートフォン等によるWeb閲覧環境が普及している。  
→学連HPより大会情報・結果の閲覧が可能である。

### 2. 目的

- ・経費削減に加えて、環境配慮を考慮し、持続可能な大会運営を目指す。
- ・情報提供・広報・広告効果の最適化を図る。
- ・広告主にとっても効果が見える協賛形態を提供する。

### 3. 新方式（案）の概要

項目	現行	新方式（案）
配布方法	全員に無料配布	希望者のみ注文制（事前申込）
価格設定	無料	希望者に有料配布 ※「4.紙パンフレットの注文制について」参照
Web公開	なし	PDF版を大会ページに掲載 ※「5.PDF版パンフレットの運用案」参照
費用負担	主管校全額負担	<b>学連+希望者負担</b>
印刷部数	参加者数+予備	申込数+本部・理事用のみ

### 4. 紙パンフレットの注文制について

- ・学生が支払いやすく、廃棄リスク低減が見込める金額設定とする。
- ・大会申込と同時期に各大学より紙版購入希望書を提出してもらい、印刷会社に注文する。
- ・パンフレット購入者による収入は「学連一般口座」に計上する。

### 5. PDF版パンフレットの運用案

- ・北信越学連ホームページ内の大会ページに、PDF版を掲載する。
- ・閲覧時に以下の注意文を記載する。  
「※掲載内容の転載・二次利用はご遠慮ください。」

## 6. 広告協賛について

### (1) 想定される広告主側からのメリット・デメリットについて

#### ・メリット

##### ①広告範囲の拡大

現在、学連HPのアクセス状況は、大会期間中は1日約5,000アクセス

(うちユニークアクセス:800アクセス)

→紙パンフレットの配布部数約300部と比べて広告効果が見込める。

##### ②Web掲載ならではの機能

例えば、PDFファイル内の広告に、企業HPへのURLを埋め込むことで、企業HPアクセス数増加が見込める。

#### ・デメリット

##### ①「紙面に掲載されない」ことで、存在感の希薄化

広告が「印象に残りにくい」と感じる広告主もいるのではないかな。

##### ②データ改変・転載への不安

PDFは印刷よりも拡散・転送が容易なため、無断転載や改変への不安を抱く広告主もいるのではないかな。

### (2) PDFパンフレットに移行時の対応

・紙+PDFの併用期間(2年程度)を設け、急激な変化を避ける。

・上記のメリット、デメリットについて、広告主にアンケート調査を行う。

(調査内容について、別紙⑤を参照)

## 7. 今後の予定(案)

時期	実施内容	パンフレットの形態
2025年11月 ～2026年2月	理事会で審議し、承認後、R7年度新入大会より、各大会主管校と協力し、アンケート調査を実施する。(R9年度秋季大会まで:全8回)	紙(全員配布)
2026年5月 ～2027年11月	R8年度春季大会より、各大会でPDF版を試験的に導入。併用期間として、紙版も全員に配布する。	紙(全員配布)+PDF
2027年11月	2年間の試行・調査結果をもとに、今後の方針について審議する。	紙(全員配布)+PDF

## 追加審議事項：団体戦の特別参加費徴収方式について

### 1. 現状

現在、北信越大会の団体戦における特別参加チームの参加費は、1チームあたり5,000円を大会当日に徴収している。

### 2. 課題

(1) チームの人数について、1人あたりの負担額が異なり、人数によって割り切れない場合もある。

例：5,000円 ÷ 4人＝1,250円/人、5,000 ÷ 5人＝1,000円

5,000円 ÷ 6人＝約833円/人、5,000 ÷ 7人＝約714円

(2) 当日の現金対応が繁雑である。

### 3. 提案内容

今後は、特別参加チームの参加費を「チーム単位」から「個人単位」へ変更し、特別参加選手1人あたり1,000円を徴収する方式とする。

### 4. 期待される効果

(1) 徴収額の確定・選手側の事前準備が容易となる。

(2) 他の特別参加者の状況に左右されず、申込時点での徴収が可能となる。